

授業 コード	11205	科目名	心理学基礎実験		担当者		佐伯 恵里奈			
		副題		開講期	前期	単位数	1	DP対応	S2	
【授業概要】										
心理学の初歩的な実験の体験を通じて、心理学の実証的研究方法についての基礎的知識を学びます。実験を実施する実験者と実験を受ける参加者の両方を体験し、得られたデータに基づいてレポートを作成する方法を解説します。										
【到達目標】										
<ul style="list-style-type: none"> ・実験者・実験参加者の体験を通じて、心理学実験の基本的な実施方法について説明できる。 ・データに基づく実証的なレポートを作成できる。 										
【授業方法・計画】										
パワーポイントと配付資料を用いて説明を行った後、実験を実施、データの分析を行う演習形式で進めます。										
第1回	オリエンテーション									
第2回	心理学実験の基礎									
第3回	レポートの書き方									
第4回	鏡映描写1 実験内容の説明									
第5回	鏡映描写2 実験実施									
第6回	鏡映描写3 データ整理、分析									
第7回	系列位置効果1 実験内容の説明、実施									
第8回	系列位置効果1 実験内容の説明、実施									
第9回	ミューラーヤー錯視1 実験内容の説明、実験実施									
第10回	ミューラーヤー錯視2 データ整理、分析									
第11回	ストループ効果1 実験内容の説明									
第12回	ストループ効果2 実験実施									
第13回	ストループ効果3 データ整理、分析									
第14回	まとめ									
【準備学習・復習】										
復習：レポートをまとめられるように、実験の目的、内容、分析方法を再確認する(100分)。										
【課題に対するフィードバックの方法】										
課題レポートはコメントをつけて返却します。										
【受講上のアドバイスおよび注意事項】										
<ul style="list-style-type: none"> ・実際に実験を行う授業であるため、遅刻・欠席があるとレポートの作成ができなくなるとともに、他の受講生にも影響が及びます。遅刻・欠席しないように十分に気を付け、積極的な態度で受講してください。 ・課題レポートは必ず期限を守って提出してください。 ・実験内容や分析手法を理解するために、心理学研究法、教育評価、統計学を合わせて履修することを奨励します。 										
成績評価方法	実験への取り組み姿勢(50%)と実験レポート(50%)により評価します。									
教科書	毎回資料を配付します。									
参考書	特にありません。									
SP1201	授業に関連する実務経験				なし					